

新因幡ライン景観ワークショップ「滞留拠点・ビューポイント・景観資源の活用を考える」(R3.4.30)

使用した箇所別シート	グループ	保全・整備、活用策
景観資源①(若桜鉄道 各駅舎・施設)		
	A 発表	<ul style="list-style-type: none"> ・ 隼駅はバイクとの連携が必要ではないか。バイク型のベンチを設置したり、駅をバイクとのつながりを持たせた外観にしてPRする等。 ・ 隼駅はバイクの聖地として、撮影スポットや休憩スペースを設けてはどうか。 ・ 若桜駅にも桜があるので、桜と駅が見渡せる場所にベンチを設置してはどうか。 ・ 若桜駅の新たにできたカフェで、スイーツを提供して若い女性客の取り込みを図ってはどうか。
	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ 若桜駅、若桜宿、道の駅について、相互に人が流れる仕組みづくりが必要。
	C	<ul style="list-style-type: none"> ・ 若桜駅はどこから見るのがよいのか。駐車場から見やすくすることはできないか。
	D 補足	<ul style="list-style-type: none"> ・ 若桜鉄道を訪れる人は登録文化財である各駅舎の写真を撮りたい。汽車に乗ってしまうと、各駅舎を撮るのは難しい。レンタカー、レンタサイクル、各駅を回るためのシステムが必要。 ・ 1時間に1本の汽車に乗って来て帰って終わりでは、滞在時間が確保できず、お金が落ちない。 ・ 因幡船岡駅、駅のホームや車両から見下ろせる田んぼがあり田んぼアートを見て楽しめるようにしてはどうか。(カントリーエレベーター南側) ・ 鯉のぼりを各駅で飾ろうとしているが、すべて徳丸ドンドに掲げて、車内からの景観を楽しんでもらうのもよいのではないか。汽車に乗っている人が楽しめる工夫をすれば、旅客が増えるのではないか。 ・ 隼駅、一人旅のライダーも多く、自分を入れた写真が取りにくい。カメラ台で、ライダーをおもてなししてはどうか。浦富海岸などにある。
	E	<ul style="list-style-type: none"> ・ 若桜駅を眺める場所がない。 ・ お金の落ちる仕組みづくりが必要。 ・ P R等に沿線の桜スポットが活用できないか。
	F 補足	<ul style="list-style-type: none"> ・ 町外の方、県外の方に向けて、ビューポイントマップがあるといいのではないかな。 ・ 国道から各駅舎への入口が分かりづらく、何か表示がほしい。 ・ 各駅を使ったイベントを開催してはどうか。 ・ 若桜駅内の桜の周辺にベンチを設置してはどうか。
	堀先生	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者の立場になって丁寧に考えることが大事。わずかな時間でも駅に寄った証に写真が取れるような工夫等。 ・ サービス一辺倒では長続きしない。客が気持ちよくお金を落とすこととセットで考える必要あり。
温子氏	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鉄道愛好家はおしなべて鉄道以外にお金を使わない。鉄道愛好家やライダーのためだけという具合に初めから間口を狭くするのではなく、いろんな方をターゲットにすることを考えたほうが良い。 	
景観資源②(若桜宿(仮屋通り・蔵通り))		
	A 発表	<ul style="list-style-type: none"> ・ マップはあるようだが、マップを受け取れる場所をわかりやすくPRすべき。 ・ 貴重な建物、まち並みがあるのでもっとアピールすべき。 ・ 水路も見所の一つ、P Rポイントではないか。 ・ 宿泊施設を整備して滞在時間を確保してはどうか。
	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ まち巡りの順序、どう歩いたら楽しいかが分かるといいのではないかな。 ・ 水路の水を引き込んで鯉を泳がせ、それを鑑賞できるようにしてはどうか。
	C	<ul style="list-style-type: none"> ・ 空き家の活用を検討する必要がある。 ・ 仮屋通り、蔵通りにベンチを置いてはどうか。 ・ 仮屋通りを石畳で整備してはどうか。
	D 補足	<ul style="list-style-type: none"> ・ 蔵通りの蔵の中をみることができない。ベンチや滞留ポイントない。寺もありおもしろそうだが、入りづらい雰囲気、通り抜けてしまう。蔵を開放して見てもらう等の工夫が必要。 ・ 仮屋通り、建て替えが進んでおり、仮屋がとぎれとぎれになっている。復元して、冬の楽しみ方として、仮屋を体験できるようにしてはどうか。 ・ 電柱が目立っている。
	E	<ul style="list-style-type: none"> ・ 景観条例を設けて規制してはどうか。
	F	<ul style="list-style-type: none"> ・ ベンチを置いてはどうか。 ・ レンタサイクルがあるようだが利用されていない。 ・ 電線を地中化してはどうか。
	堀先生	<p>(若桜町から)</p> <p>仮屋に設置しているベンチの目の前が水路で稀に落ちる方がいる。景観への配慮と安全面の配慮の両立はどのようにしたらよいか。</p> <p>⇒人を丁寧にもてなすメッセージが伝わると評価される。落ちてかまわないというメッセージが出ているとマイナス。落ちないように工夫しているというメッセージが伝わるのが基本。例えばベンチの前は水路にふたをかける。地域の人々が来訪者になったつもりで歩いてみて、危ないところは工夫する丁寧さが必要。</p>
温子氏	<ul style="list-style-type: none"> ・ 軒を復元するだけでなく、集客を積極的に考えていくことがいいのではないかな。 	

新因幡ライン景観ワークショップ「滞留拠点・ビューポイント・景観資源の活用を考える」(R3.4.30)

使用した箇所別シート	グループ	保全・整備・活用策
景観資源③(安井宿)		
	A	<ul style="list-style-type: none"> ・すべて同じ景色で景観ポイントがない。 ・ビューポイントを設けてはどうか。
	B 発表	<ul style="list-style-type: none"> ・お金が落ちる仕組(食事、休憩場所)がない。空き家を活用し、ゲストハウスなどを作ってみてはどうか。
	C 補足	<ul style="list-style-type: none"> ・食事ができるところがないので、空き家をリノベーションしてカフェなどにしてはどうか。 ・駐車場、マップがない。 ・魅力を発信しておらず、由来もわからない。
	D 補足	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の人が価値に気づいていないので、魅力を知ってもらうためにワークショップなどを開催してはどうか。地域の人の意識が変われば、空き家の活用などにつながるのではないか。
	E 補足	<ul style="list-style-type: none"> ・あまり知られていない箇所であり、はじめから単独での活用は難しいのではないか。他の何かに関連付けて、その一部として捉えては。例えば、町内にいくつかある波うさぎ(の彫刻)の一つがここにもあるとか。 ・農家に100円市を開いてもらってはどうか。
	F	<ul style="list-style-type: none"> ・道が狭く、景観ポイントを設定できない。 ・空き家や元郵便局を休憩場などに利用してはどうか。 ・最寄駅から徒歩で行けるようにバスルートを作ったらどうか。 ・案内ができる地元の人に協力いただいてはどうか。
堀先生	<p>地域の人の意識づけ、価値の再認識のためのワークショップ開催は賛成。それ以上に、ここで暮らしたいが収入減がないとか、維持管理費が確保できないといった若い人、困っている人を対象とした相談会を開催するべき。今は居住地で観光地ではないが、いずれ必要となる維持管理費は来訪者から得るしかない。早急に手を打つべき。ワークショップを兼ねた相談会を開催してほしい。</p>	
温子氏	なし	
景観資源④(花御所柿の柿畑)		
	A	<ul style="list-style-type: none"> ・景観ポイントがないのでベンチや駐車スペースが必要。 ・「物産館みかど」の看板が景観に合わないので考えてほしい。
	B 発表	<ul style="list-style-type: none"> ・ビューポイントがない。 ・沿線に集めて植えているわけではないので、行政が誘導しては。 ・青色ネットが景観を阻害している。老朽化しているものを交換するだけでも景観が改善されるのではないか。
	C 補足	<ul style="list-style-type: none"> ・ビューポイントがない。 ・「物産館みかど」のトイレが古い、敷地内にベンチがない。
	D	<ul style="list-style-type: none"> ・柿畑を見ることができる場所を設けてはどうか。 ・柿畑の青いネットは黒等にしたいほうがいい。
	E	<ul style="list-style-type: none"> ・「物産館みかど」の周りにも柿畑だったらいい景観になると思う土地がある。時間はかかるが農地管理も考えてみてはどうか。 ・「物産館みかど」の敷地内に檜を立てて、ビューポイントとしてはどうか。
	F	<ul style="list-style-type: none"> ・ネットの改良や色を統一することを考えてはどうか。 ・ビューポイントを作ってはどうか。 ・「物産館みかど」で試食販売をしてはどうか。また展望台があるといい。 ・100円市を開催してはどうか。
堀先生	より収入が上がる方法で整備していけばよい。	
温子氏	<p>ネットの色について、青色なのは経済的な理由か。ネット自体が景観を阻害しているので色は問題ではないと考える。ネットは目をつむって柿畑の全体的な景観を考えて、収入が増える方法を考える行くべきではないか。</p>	

新因幡ライン景観ワークショップ「滞留拠点・ビューポイント・景観資源の活用を考える」(R3.4.30)

使用した箇所別シート	グループ	保全・整備、活用策
景観資源⑤(若桜鬼ヶ城跡)		
 <p>鬼ヶ城跡の歴史や、周辺の自然環境、観光資源に関する情報を提供しているウェブサイト。地図も掲載されている。</p> <p>鬼ヶ城跡の歴史 - 1600年 - 1601年 - 1602年 - 1603年 - 1604年 - 1605年 - 1606年 - 1607年 - 1608年 - 1609年 - 1610年 - 1611年 - 1612年 - 1613年 - 1614年 - 1615年 - 1616年 - 1617年 - 1618年 - 1619年 - 1620年 - 1621年 - 1622年 - 1623年 - 1624年 - 1625年 - 1626年 - 1627年 - 1628年 - 1629年 - 1630年 - 1631年 - 1632年 - 1633年 - 1634年 - 1635年 - 1636年 - 1637年 - 1638年 - 1639年 - 1640年 - 1641年 - 1642年 - 1643年 - 1644年 - 1645年 - 1646年 - 1647年 - 1648年 - 1649年 - 1650年 - 1651年 - 1652年 - 1653年 - 1654年 - 1655年 - 1656年 - 1657年 - 1658年 - 1659年 - 1660年 - 1661年 - 1662年 - 1663年 - 1664年 - 1665年 - 1666年 - 1667年 - 1668年 - 1669年 - 1670年 - 1671年 - 1672年 - 1673年 - 1674年 - 1675年 - 1676年 - 1677年 - 1678年 - 1679年 - 1680年 - 1681年 - 1682年 - 1683年 - 1684年 - 1685年 - 1686年 - 1687年 - 1688年 - 1689年 - 1690年 - 1691年 - 1692年 - 1693年 - 1694年 - 1695年 - 1696年 - 1697年 - 1698年 - 1699年 - 1700年 - 1701年 - 1702年 - 1703年 - 1704年 - 1705年 - 1706年 - 1707年 - 1708年 - 1709年 - 1710年 - 1711年 - 1712年 - 1713年 - 1714年 - 1715年 - 1716年 - 1717年 - 1718年 - 1719年 - 1720年 - 1721年 - 1722年 - 1723年 - 1724年 - 1725年 - 1726年 - 1727年 - 1728年 - 1729年 - 1730年 - 1731年 - 1732年 - 1733年 - 1734年 - 1735年 - 1736年 - 1737年 - 1738年 - 1739年 - 1740年 - 1741年 - 1742年 - 1743年 - 1744年 - 1745年 - 1746年 - 1747年 - 1748年 - 1749年 - 1750年 - 1751年 - 1752年 - 1753年 - 1754年 - 1755年 - 1756年 - 1757年 - 1758年 - 1759年 - 1760年 - 1761年 - 1762年 - 1763年 - 1764年 - 1765年 - 1766年 - 1767年 - 1768年 - 1769年 - 1770年 - 1771年 - 1772年 - 1773年 - 1774年 - 1775年 - 1776年 - 1777年 - 1778年 - 1779年 - 1780年 - 1781年 - 1782年 - 1783年 - 1784年 - 1785年 - 1786年 - 1787年 - 1788年 - 1789年 - 1790年 - 1791年 - 1792年 - 1793年 - 1794年 - 1795年 - 1796年 - 1797年 - 1798年 - 1799年 - 1800年 - 1801年 - 1802年 - 1803年 - 1804年 - 1805年 - 1806年 - 1807年 - 1808年 - 1809年 - 1810年 - 1811年 - 1812年 - 1813年 - 1814年 - 1815年 - 1816年 - 1817年 - 1818年 - 1819年 - 1820年 - 1821年 - 1822年 - 1823年 - 1824年 - 1825年 - 1826年 - 1827年 - 1828年 - 1829年 - 1830年 - 1831年 - 1832年 - 1833年 - 1834年 - 1835年 - 1836年 - 1837年 - 1838年 - 1839年 - 1840年 - 1841年 - 1842年 - 1843年 - 1844年 - 1845年 - 1846年 - 1847年 - 1848年 - 1849年 - 1850年 - 1851年 - 1852年 - 1853年 - 1854年 - 1855年 - 1856年 - 1857年 - 1858年 - 1859年 - 1860年 - 1861年 - 1862年 - 1863年 - 1864年 - 1865年 - 1866年 - 1867年 - 1868年 - 1869年 - 1870年 - 1871年 - 1872年 - 1873年 - 1874年 - 1875年 - 1876年 - 1877年 - 1878年 - 1879年 - 1880年 - 1881年 - 1882年 - 1883年 - 1884年 - 1885年 - 1886年 - 1887年 - 1888年 - 1889年 - 1890年 - 1891年 - 1892年 - 1893年 - 1894年 - 1895年 - 1896年 - 1897年 - 1898年 - 1899年 - 1900年 - 1901年 - 1902年 - 1903年 - 1904年 - 1905年 - 1906年 - 1907年 - 1908年 - 1909年 - 1910年 - 1911年 - 1912年 - 1913年 - 1914年 - 1915年 - 1916年 - 1917年 - 1918年 - 1919年 - 1920年 - 1921年 - 1922年 - 1923年 - 1924年 - 1925年 - 1926年 - 1927年 - 1928年 - 1929年 - 1930年 - 1931年 - 1932年 - 1933年 - 1934年 - 1935年 - 1936年 - 1937年 - 1938年 - 1939年 - 1940年 - 1941年 - 1942年 - 1943年 - 1944年 - 1945年 - 1946年 - 1947年 - 1948年 - 1949年 - 1950年 - 1951年 - 1952年 - 1953年 - 1954年 - 1955年 - 1956年 - 1957年 - 1958年 - 1959年 - 1960年 - 1961年 - 1962年 - 1963年 - 1964年 - 1965年 - 1966年 - 1967年 - 1968年 - 1969年 - 1970年 - 1971年 - 1972年 - 1973年 - 1974年 - 1975年 - 1976年 - 1977年 - 1978年 - 1979年 - 1980年 - 1981年 - 1982年 - 1983年 - 1984年 - 1985年 - 1986年 - 1987年 - 1988年 - 1989年 - 1990年 - 1991年 - 1992年 - 1993年 - 1994年 - 1995年 - 1996年 - 1997年 - 1998年 - 1999年 - 2000年 - 2001年 - 2002年 - 2003年 - 2004年 - 2005年 - 2006年 - 2007年 - 2008年 - 2009年 - 2010年 - 2011年 - 2012年 - 2013年 - 2014年 - 2015年 - 2016年 - 2017年 - 2018年 - 2019年 - 2020年 - 2021年 - 2022年 - 2023年 - 2024年 - 2025年 - 2026年 - 2027年 - 2028年 - 2029年 - 2030年 - 2031年 - 2032年 - 2033年 - 2034年 - 2035年 - 2036年 - 2037年 - 2038年 - 2039年 - 2040年 - 2041年 - 2042年 - 2043年 - 2044年 - 2045年 - 2046年 - 2047年 - 2048年 - 2049年 - 2050年 - 2051年 - 2052年 - 2053年 - 2054年 - 2055年 - 2056年 - 2057年 - 2058年 - 2059年 - 2060年 - 2061年 - 2062年 - 2063年 - 2064年 - 2065年 - 2066年 - 2067年 - 2068年 - 2069年 - 2070年 - 2071年 - 2072年 - 2073年 - 2074年 - 2075年 - 2076年 - 2077年 - 2078年 - 2079年 - 2080年 - 2081年 - 2082年 - 2083年 - 2084年 - 2085年 - 2086年 - 2087年 - 2088年 - 2089年 - 2090年 - 2091年 - 2092年 - 2093年 - 2094年 - 2095年 - 2096年 - 2097年 - 2098年 - 2099年 - 2100年</p>	A	なし
	B	・探検して楽しめるようにしてはどうか。
	C	・古城カードを作ってはどうか。 ・ベンチを置いてはどうか。
	D 補足	・途中の道が悪く、大きな枝が落ちていたり、アスファルトがはがれている。崩れている箇所もある。 ・くま注意の看板や電柵があり一人で行くのは怖い。天守閣に行くには勇気があるが景色はすごくいい。 ・上からみると、中国地方に侵入してくる軍勢を監視するための出城としての機能があったことがよくわかる。破城令を受け人為的に壊したという歴史があり、その時の状態が残っている珍しい城跡。きれいに整備するのではなく、その歴史がわかるような状態のまま散策しやすくするのが望ましい。 ・草刈りや雑木の伐採作業を定期的にしたほうがよい。
	E	・景色の良さが地元の人にも伝わっていない。登ってみて体感して知ってもらい取り組みが必要。季節により異なる景色、紅葉、美しい山の稜線など、魅力が伝わるよう写真や動画で発信していくべき。 ・ハイカーやトレッキング愛好者をターゲットにしてはどうか。
	F	・道が荒れており、まず行くことができるよう整備したほうがいい。 ・歴史だけでなく自然に関するガイドも必要。 ・登山口が分かりづらい。
	堀先生	眺望がすばらしいということだが、整備にはかなりコストがかかりそう。コストに見合うだけのお金が地域に落ちるが難しい箇所。今、観光庁、総務省がコロナに関連して地域の資源を使って観光を創る事業などに、充当率100%の補助金を設けている。そういうものに手を挙げて、活用できれば。
	温子氏	役場と地元が協力しないと国の補助金は難しい。
ビューポイント・滞留拠点⑥(道の駅若桜「桜ん坊」)		
 <p>道の駅若桜の歴史や、周辺の自然環境、観光資源に関する情報を提供しているウェブサイト。地図も掲載されている。</p> <p>道の駅若桜の歴史 - 1970年 - 1971年 - 1972年 - 1973年 - 1974年 - 1975年 - 1976年 - 1977年 - 1978年 - 1979年 - 1980年 - 1981年 - 1982年 - 1983年 - 1984年 - 1985年 - 1986年 - 1987年 - 1988年 - 1989年 - 1990年 - 1991年 - 1992年 - 1993年 - 1994年 - 1995年 - 1996年 - 1997年 - 1998年 - 1999年 - 2000年 - 2001年 - 2002年 - 2003年 - 2004年 - 2005年 - 2006年 - 2007年 - 2008年 - 2009年 - 2010年 - 2011年 - 2012年 - 2013年 - 2014年 - 2015年 - 2016年 - 2017年 - 2018年 - 2019年 - 2020年 - 2021年 - 2022年 - 2023年 - 2024年 - 2025年 - 2026年 - 2027年 - 2028年 - 2029年 - 2030年 - 2031年 - 2032年 - 2033年 - 2034年 - 2035年 - 2036年 - 2037年 - 2038年 - 2039年 - 2040年 - 2041年 - 2042年 - 2043年 - 2044年 - 2045年 - 2046年 - 2047年 - 2048年 - 2049年 - 2050年 - 2051年 - 2052年 - 2053年 - 2054年 - 2055年 - 2056年 - 2057年 - 2058年 - 2059年 - 2060年 - 2061年 - 2062年 - 2063年 - 2064年 - 2065年 - 2066年 - 2067年 - 2068年 - 2069年 - 2070年 - 2071年 - 2072年 - 2073年 - 2074年 - 2075年 - 2076年 - 2077年 - 2078年 - 2079年 - 2080年 - 2081年 - 2082年 - 2083年 - 2084年 - 2085年 - 2086年 - 2087年 - 2088年 - 2089年 - 2090年 - 2091年 - 2092年 - 2093年 - 2094年 - 2095年 - 2096年 - 2097年 - 2098年 - 2099年 - 2100年</p>	A 補足	・トイレとお土産以外で滞在する見所やその案内が必要。 ・SLが見えることをPRしてはどうか。 ・スポットが必要。 ・道の駅に若者向け商品が少ない。
	B	・SLを眺めることができる。 ・入場券とサービスをセットで提供してはどうか。 ・道の駅からも若桜鉄道に入れるように整備してはどうか。
	C 発表	・若桜鉄道に隣接しているのにアクセスが悪い。 ・SLがあるが、簡単に見られない。気軽に見えるようにした方がよい。 ・ジビエの打ち出しが少ない。駐車場スペースでジビエを売るなどしてはどうか。 ・道の駅から山を見るスポットがない。道の駅で買った物を山を眺めながら食べることができるようなベンチやくつろげるスペースを設けてはどうか。
	D	・道の駅と若桜駅のアクセスが悪い。往来できるように整備してはどうか。
	E	・若桜駅前へのアクセスを改善すべき。 ・ドックランを設けてはどうか。
	F	・若桜駅まで近道があるといい。
	堀先生	SLがうまく使えてない等意見があったが、これは工夫する余地があり伸び代がたくさんあるということ。是非とも皆様と丁寧に検討していきたい。
	温子氏	人は、人が楽しく過ごす姿を見て行ってみたいと思う。そういう景色を出していければ良いのではと思う。

新因幡ライン景観ワークショップ「滞留拠点・ビューポイント・景観資源の活用を考える」(R3.4.30)

使用した箇所別シート	グループ	保全・整備、活用策
ビューポイント・滞留拠点⑦(氷ノ山自然ふれあいの里)		
	A 補足	<ul style="list-style-type: none"> ・氷太くんのPRが少なく一般の方に浸透していないのではないか。 ・建物のカラーコーディネートを考えるべき。 ・つくよね棚田のビューポイントの看板を周囲に調和するデザインにした方がよい。
	B 補足	<ul style="list-style-type: none"> ・木が邪魔で棚田が見えづらいので整備が必要。 ・耕作放棄地があり棚田景観の維持が難しくなっている。 ・棚田米をブランド化し均質な品質で売り出すよう農家の意思統一をはかりビジネス化し景観を維持していくことが大切ではないか。
	C 発表	<ul style="list-style-type: none"> ・グランピングの施設を整備し自然の景観を活用した取り組みを行ってはどうか。 ・耕作費用を負担すればお米がもらえるようなオーナー制度を設けて、耕作放棄地対策としてはどうか。
	D	<ul style="list-style-type: none"> ・ネイチャーガイドで生計を立てられるようにすべき。 ・棚田が雑木に遮られていて見えない。
	E	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレやサウナを整備してはどうか。
	F	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲレンデの頂上にベンチを設置してはどうか。(頂上は私有地) ・氷太くんで、ビューポイントの案内をしてはどうか。 ・休耕田が増えている。お米のオーナー制を導入してはどうか。 ・響の森のPRが不足しているのではないか。 ・兵庫県との連携が重要ではないか。
	堀先生	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスの成立という意識と観点は極めて重要。 ・持ち出しばかりで長続きしない、サービスを提供する対価としてお金を落としてもらうことが大切。 ・滞留拠点は飲食の提供が不可欠。(より魅力が増す=よりお金が落ちる) ・景観を良くした場所でお金を落とす仕組みづくりを同時に考えていき、お金を落とさないと判断できるところは優先順位を下げてよい。
	温子氏	なし
ビューポイント・滞留拠点⑧(道の駅はっとう)		
	A	<ul style="list-style-type: none"> ・食べに行きたくなるフルーツパフェを売りにしてはどうか。 ・建物・看板のイメージの統一や色彩のコーディネートを検討すべき。 ・フルーツのキャラクターは、和風の建物に合う色合い・デザインに変更した方がよい。
	B	<ul style="list-style-type: none"> ・暗い。 ・中が見えないため、受け入れてもらえない。
	C 発表	<ul style="list-style-type: none"> ・フルーツがない時期のアピールをどのように行うか課題。 ・果物がすぐ食べられない。フルーツの試食があればいい。 ・運動公園のアピールがない。
	D 発表	<ul style="list-style-type: none"> ・植栽スペースが使われていないし、汚い。ここに滞留スペースを作ればよいのではないか。 ・道路に面した部分は、芝生にしてはどうか。 ・公園に上がると眺めが良いが、公園への誘導・リンクができていない。 ・公園の中にも人が滞留するようなポイントを改めて整備する必要があるのではないか。
	E 補足	<ul style="list-style-type: none"> ・バイカーへのおもてなしが必要。 ・なにか若桜鉄道とのコラボできないか。 ・教育委員会と連携が不足しているのではないか。管理者を統一し、一括管理したほうが、桜の見える場所への誘導やイベントの実施が有効に行えるのではないか。
	F	<ul style="list-style-type: none"> ・コンテンツが不足している。
	堀先生	<ul style="list-style-type: none"> 施設の前面を魅力的にする必要がある。植栽が生きていない。改善の余地あり。滞在時間を延ばすと売り上げが上がる事が知られている。休憩スペースを作るのがポイント。一括管理の話があったが、上の斜面を取り込んでいかに道の駅の魅力にするかが大きなテーマと言える。
	温子氏	<ul style="list-style-type: none"> 低木の植栽の場所を芝生にという話があったが、整備や管理にはお金がかかる。お金を埋めることをしていかないと続かない。そういった観点も考えてほしい。

新因幡ライン景観ワークショップ「滞留拠点・ビューポイント・景観資源の活用を考える」(R3.4.30)

使用した箇所別シート	グループ	保全・整備、活用策
ビューポイント・滞留拠点⑨(徳丸親水公園)		
	A	<ul style="list-style-type: none"> ・名称を「ドンド公園」とした方がインパクトがある。 ・鉄橋とドンドが見えるポイントにベンチを設けてはどうか。 ・川遊びができるように整備したほうがいい。 ・コンビニ跡地と合わせて、ビューポイント等として再開発してはどうか。
	B	<ul style="list-style-type: none"> ・コンビニ跡地の活用を検討してはどうか。 ・サイクリングロードにしてはどうか。 ・花壇は要らない。管理に手間や費用がかかる。
	C	なし
	D	<p>発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・景観が非常にいいが、東屋等の場所からはそう見えるわけではない。ビューポイントとして改めて整備してはどうか。 ・現在、草が多い茂っており、まったく遊べない。滝の部分も、台風で削れてしまい形状が変化している。 ・鯉のぼりを泳がせてはどうか。 ・コンビニ跡地が廃墟のよう。ここからの眺めはどうか。
	E	<p>補足</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この場所に若桜鉄道のビューポイントマップや看板があるといいのではないかな。 ・ベンチや東屋が老朽化している。 ・コンビニ跡地の利活用が課題。公園の駐車場にしてはどうか。
	F	<ul style="list-style-type: none"> ・河川整備や草刈りが必要。 ・駐車場が狭い。 ・トイレが古い。 ・コンビニ跡地が活用できないか。道の駅のようにしてはどうか。
	堀先生	<p>ポテンシャルは高いが、手が付けられていないし、きちんと検討されていない。丁寧な検討が必要不可欠。魅力のないところはない。磨き切れていないから。丁寧にやれば魅力がでる。</p>
温子氏	なし	
ビューポイント・滞留拠点⑩(目下部土手の桜並木)		
	A	<ul style="list-style-type: none"> ・屋台や駐車場があるといい。 ・トイレの整備が必要。 ・ベンチがほしい。
	B	<ul style="list-style-type: none"> ・屋台を出してはどうか、お金を落とす仕組みづくりが必要。
	C	<ul style="list-style-type: none"> ・桜の里親制度を設けてはどうか。 ・ワゴン売店を誘致してはどうか(売上10%を徴収)。 ・ベンチを設置してはどうか。
	D	なし
	E	<p>発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どこから見るのが一番いいのか、近くで見えるところはどこか、提示して、写真を撮ってもらう工夫が必要。 ・ポスターやイベント、撮影スポットという商材として使っていくことも考えるべき。
	F	<ul style="list-style-type: none"> ・ベンチがあつたらいい。 ・駅周辺に店がほしい。 ・夜間ライトアップで人が来るが、ごみを捨てて帰る人がいる。
堀先生	ソメイヨシノの寿命は60年。同時期に枯れる。今から更新を計画していかないと名所がダメになる。	
温子氏	なし	
総括		
	堀先生	<p>地域の資源を活用することを考えてもらったが、なかなかこういう機会はない。考えていかないと地域はよくなる。今日をきっかけに、全部は難しい、とっかかりとして一つでも二つでも小さな整備を検討していただきたい。大事なのは整備に係るお金より知恵、丁寧にやること。雑にやるといくらお金を突っ込んでも効果は出ない。地元を巻き込んで、丁寧に検討を。ポテンシャルは高い。それが魅力になるかは別の話。魅力をつけないと客にとっては価値がない。</p>

